

日本企業で活躍する
JET OB・OG

日本に『世界』をもたらします

双日株式会社 人事総務部グローバル・人材育成課 アシュリー・マーフィー

私は、2009-2014年の5年間、福井県福井市の中学校でALTとして働きました。初めは一年間のみ滞在するつもりでいましたが、田舎の魅力に心を打たれ、その後も滞在することとなりました。福井市では、日本語がほとんど話せなかったにも関わらず、日本人の友達ができ、かつ強い絆を築くことができました。その友達は英語が話せないながら、積極的に福井の良さを紹介してくれました。5年間の任期を終え、その後も日本に滞在したいと考えていたので、その時はどのような仕事がしたいかまではっきりしていませんでしたが、CLAIR主催の帰国前研修で幾つかの企業の紹介を受けました。その際、双日株式会社に興味を持ち、そして幸運にも入社することが出来ました。

双日株式会社は総合商社で海外支店が多く、140年以上前から貿易会社として投資などにビジネスを広げている会社です。現在、私は人事総務部グローバル・人材育成課に配属されており、毎日楽しい日々を送っています。主な業務は海外職員向けのマネジメント研修や本社若手社員向けの短期/長期実務研修、東京本社並びに海外での語学やプロフェッショナルスキル研修に関わるものですが、世界中にある拠点の社員と接することができ、とても興味深く感じています。また、上記に加え新卒外国人の本社採用活動も任されています。どの業務においても、世界各地の人と接することができ、また定期



的にさまざまな場所へ出張もできることから、刺激を受けています。多くの社員と知り合いになることができ、双日スピリットを共有できることが、人事の仕事の醍醐味です。

このキャリアを積むことが出来ているのは、JETプログラムのおかげです。田舎での生活でコミュニケーションの大変さを実感したことや、5年間アメリカを離れて日本の職場を経験したこと、福井から東京に引っ越してきた際にはカルチャーショックを再度受けたものの、スムーズに会社になじむことができました。

文化を学ぶことができ、職業的、個人的な経験を積むことができたJETプログラムに心より感謝しています。中学校のALTは日本でのキャリアの第一歩であり、そのお陰で、今日本で活躍することが出来ています。JETプログラム終了後も日本に残りたいと考えている皆様が活躍されることを、心よりお祈りしております。

プロフィール



アシュリー・マーフィー

米国出身。2009年にイリノイ大学を卒業後、ALTとして福井県福井市に配属となる。2014年に双日株式会社に入社。現在は人事総務部グローバル・人材育成課に所属している。趣味はアルティメットフリズビーで、日本でさまざまな国内大会に出場している。

人事担当者から一言

双日株式会社 人事総務部 グローバル・人材育成課 阿部 洋司

当社は総合商社で、海外にも多くの拠点をもち、常に海外のスタッフやパートナーとともに業務にあたっていますが、より海外でのビジネスを拡大していくために、本社における外国人採用を強化しています。

初めてアシュリーに面接で会った時は、日本語はもちろんの事、日本文化もよく理解している事に驚きました（JETプログラムのおかげです！）。そして何よりも、笑顔が良く、コミュニケーションが上手。面接も非常に和やかに進んだことを覚えています。当社にとって最も大事なコミュニケーション能力があり、日本と米国の両方の良さを兼ね備えた人材と確信し、採用に至りました。

入社して約2年が経過、当



時の私の「確信」は間違っていないでした！本社の外国人採用においては「総合商社」というわかり難い当社の業態をわかりやすく説明し、優秀な外国人学生の採用に貢献してくれています。また、本社若手社員のグローバル教育においては、語学研修や実務研修で海外に派遣された社員の一人ひとりのフォローや、英語教育プログラムの企画などを担当してくれています。オーナーシップが強く、かつ仕事が丁寧なので、社員からの信頼も日に日に増しています。また、勉強家で、朝早くに出勤して日本語や会計などの勉強をしている姿は、周囲にも大変良い刺激を与えてくれています。

当社の将来の成長を見据えたとき、本社における外国人社員への期待は高まる一方です。将来のキャリアプランを共に考えて、アシュリーのためにも双日のためにも、アシュリーには是非双日で自己実現に挑戦してもらいたいと思っています。